



令和3年2月18日
No.92

社協だより



ひよりぶくろの作成

全国各地で多発する災害で被災された方に
「笑顔」を届ける応援グッズを一緒に作りませんか？

この活動は島根県西部地震で被災した経験をもとに始めました。

被災地へエールと笑顔を届ける応援グッズ「ひよりぶくろ」は、輪島市災害ボランティアの会の「和みバッグ」を参考にしており、大田市にもお送りいただき、訪問活動の際に活用させていただいた経緯があります。

あの震災を忘れず次は私たちがお返しできるように。ご自宅での活動の他、月1回開催するボランティアカフェに合わせて活動を行い、多くの方にご参加いただいています。



作成しているグッズ

トートバッグ
巾着ぶくろ
絵はがき
その他様々な小物



材料はご自宅に眠っている着物等をご寄付いただいています

活動日について

毎月下旬の土曜日
ご自宅での活動も可能です
活動に関心のある方、材料(着物など)をご寄付いただける方はご連絡ください



聞こえのサポート講座 (※2回とも同じ内容です)

目的 聴覚障がいについて知り、コミュニケーション手段の一つである筆談等に必要な技術やポイントについて、体験を交えて学びます。

内容 聴覚障がいについての基礎知識、当事者の体験談、筆談体験

日時 ①**2月27日(土)**、②**3月6日(土)** 13:00～15:30

会場 大田市民会館 第1会議室

定員 10名(先着順)

締切 ①**2月24日(水)** ②**3月3日(水)**



移動介助ボランティア養成講座

目的 肢体不自由に関する理解を深めるとともに、移動介助・外出支援に必要な知識と技術について、実技を交えながら学びます。

内容 ①車イス移動介助ボランティア

講義：「肢体不自由について」「当事者の体験談」

演習：「車イス移動介助実技」

②リフト付自動車運転ボランティア

講義：「リフト付自動車運行事業について」「ボランティア活動者の体験談」

演習：「リフト付自動車の使い方」



日時 **3月8日(月)** 13:00～15:30 **定員** 10名(先着順)

会場 大田市民会館 中ホール **締切** 3月2日(火)

※両講座とも新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止する場合があります。

【申込方法】 電話またはQRコードを読み取ってお申し込みください。

【問合せ先】 大田市社会福祉協議会 地域福祉課

〒694-0064 大田市大田町大田128 電話：0854-82-0091 FAX：0854-82-9960



邇摩高校ファイブスターカンパニーの皆様から邇摩高フェアの収益金をご寄付いただきました

邇摩高校の生徒さんが運営する模擬会社「ファイブスターカンパニー」では、毎年「邇摩高フェア」を開催し、多くの地域の方々と交流する機会となっています。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、様々な行事やイベントが中止や延期を余儀なくされる中で、3年生の代表及び取締役の皆さんを中心に検討を重ね、入場者数の制限を設けるなどの感染防止対策を講じて、伝統ある「邇摩高フェア」を開催されました。

この度、ファイブスターカンパニーから2名の生徒さんが来会され、「大田市の福祉のために役立ててください」とさわやかな笑顔とともにフェアでの収益金を本会会長へ贈呈いただきました。

来会された2人からは「準備は大変だったけど、開催してよかった」「達成感があった」と感想をお聞きし、大変な時期にフェア開催に向けて努力を継続された生徒さんたちの活動に感心するとともに、敬意を表したいと思います。いただいたご寄付は、大田市の地域福祉のために有効に使わせていただきます。

大変ありがとうございました。



市内の小中学校で福祉学習を実施しました

市内の小中学校で高齢者と障がいについての理解を深める学習を行いました。

第一中学校では、高齢者理解として「年をとること」の意味や市内の高齢者の現状などについての学習の他、実際に特殊メガネなどの疑似体験装具を身につけ、加齢による身体的な変化（筋力、視力、聴力の低下）を知り、必要な配慮やコミュニケーションの取り方などを体験してもらいました。体験を通して、普段は当たり前に行っていることが不安に感じたり思い通りにできないなど、一人ひとりが「年をとること」についての理解を深めました。

また、第二中学校では、大田市地域包括支援センターによる認知症サポーター養成講座が開催され、先生や生徒も交えた寸劇を行うなど、認知症高齢者との関わり方について学んでいただきました。

さらに、長久小学校において実施した障がいについて理解を深める学習では、車イス体験や視覚障がいについての体験の他、実際に聴覚障がいのある当事者の方にお越しいただき、手話についての講話と一緒にゲームを行うなどの交流を通じて、障がいの理解を深めることができました。

地域共生社会の実現に向け、児童・生徒のみなさんが今回感じたこと、学んだことを普段の生活の中でぜひ生かしていただきたいと思います。

長久小

車イスについて学習中！



手話について学習中！



大田一中

危なくないようにサポートしました



高齢者の気持ちを理解しよう！



大田二中

参加された生徒の感想

- 認知症は、身近な病気だとわかりました。
- 私の身近な人が認知症になったときは、同じ目線で寄り添いたいと思います。



認知症の理解を深める寸劇をしました



生活相談・法律相談等のご案内

○生活の自立に向けた相談（生活困窮者自立支援事業）

失業、病気、人間関係などさまざまな問題で生活にお困りの方へ、各種関係機関と連携しながら解決に向けてサポートします。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

【受付時間】 平日 9:00～17:00

【問合せ先】 生活サポートセンターおおだ（大田市社会福祉協議会内）
☎0854-82-0820



○生活相談

	ふくしよろず相談	司法書士相談
対応者	社協職員	司法書士
日程	月曜日～金曜日	毎月第2火曜日 【要予約】
	9:00～17:00	10:00～12:00
会場	本所	本所
内容	暮らしの困りごと悩みごとに関する総合的なサポート	相続問題、不動産に関すること
予約問合せ	ふくしよろず相談窓口 (0854) 84-7577	大田市社会福祉協議会 本所(0854) 82-0091 温泉津支所(0855) 65-3950 仁摩支所(0854) 88-4421

○法律相談

	パソコン相談	面談相談
対応者	弁護士	士
日程	毎週金曜日 【要予約】	毎月第3金曜日(原則) 【要予約】
	10:00～15:40 (相談時間40分)	
会場	本所	おおだふれあい会館
内容	法的問題、法的手続きなど	
予約問合せ	大田市社会福祉協議会 本所(0854) 82-0091 温泉津支所(0855) 65-3950 仁摩支所(0854) 88-4421	石見法律相談センター (0855) 22-4514

令和3年度 ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中の様々な事故によるボランティア活動者のケガや賠償責任を補償する保険です

ご加入いただける方

社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループによる無償のボランティア活動に従事する方（加入に当たっては大田市ボランティアセンターへ登録（団体登録もしくは個人登録）していただきます）

補償内容

- 活動のための会議、学習会や活動場所と自宅の往復途上の事故（通常の往復経路）、ボランティア自身の食中毒（O-157等）や特定感染症と熱中症（日射病や熱射病）も補償されます。
- 天災タイプでは天災（地震・噴火・津波）によるケガも補償されます。

補償期間

令和3年4月1日午前0時から令和4年3月31日午後12時までとなります。
4月1日以降の加入は加入手続き完了日の翌日から補償されます。



補償金額・掛金

令和3年度加入プラン

	基本プラン	天災・地震補償プラン
死亡保険金	1,040万円	
後遺障害保険金(限度額)	1,040万円	
入院保険金日額	6,500円	
手術保険金	入院中の手術	65,000円
	通院中の手術	32,500円
通院保険金日額	4,000円	
地震・噴火・津波によるケガ	×	○
賠償責任(限度額)	5億円	
保険料	350円	500円



【その他にも】

ボランティア行所用保険
地域福祉活動やボランティア活動の様々な行事におけるケガや賠償責任を補償します

福祉サービス総合補償
在宅・地域福祉サービス中のケガや賠償責任を補償します

送迎サービス補償
送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償します

新型コロナウイルス感染症の補償について

ボランティア活動保険もしくは福祉サービス総合補償（感染症オプション）にご加入の場合のみ適応となり、無症状また医師の指示に基づき自宅等で療養する場合も「入院」とみなして補償となります。



詳しくは大田市社会福祉協議会までお問合せ下さい



令和2年度 地域意見交換会の開催

令和2年12月17日(木)に市民センター3階の研修室にて、県老連主催「地域意見交換会」を開催いたしました。この会は、島根県老人クラブ連合会が主催し、毎年県内2ヶ所の地域に県老連の正副会長と事務局が訪問し、活動状況や今後の課題など、情報を共有し合う目的で開催されています。

今年度は、11月に安来市、12月に大田市で開催されました。



県老連会長・当シニア連会長の挨拶から始まり、シニア連の年間の活動状況の報告と、

クラブの減少及び会員の減少に悩まされている事など、問題点や課題についても話し合いました。

どちらの地域でも会員減少を主に、抱える問題は同じであり互いに頭を悩ませながらの話し合いではありましたが、終始和やかな雰囲気でした。

地域によって、人口や土地柄により出来る事は違いますが、互いに現在の置かれている状況を再確認する意味でも、大変有意義な会になったかと思えます。参加者は左記の通りです。

島根県老人クラブ連合会

役職	氏名	所属
会長	安達伸次	松江市高齢者クラブ連合会会長
副会長	田庭彰	益田市老人クラブ連合会会長
事務局長	石出高士	島根県社会福祉協議会地域福祉部長
事務局員	布村裕子	島根県社会福祉協議会地域福祉部

大田市シニアクラブ連合会

役職	氏名	所属
会長	中西義昭	温泉津ブロック長・西田老人クラブ会長
副会長	福田幸司	大田ブロック長・久利寿会会長
副会長	石田正實	若手部会代表・久利寿会
事務局長	大原浩市	
事務局員	三代郁子	



「ずっとつながる



大田市シニアクラブ連合会

〒694-0064 大田市大田町大田イ128番地
TEL 0854-84-0266
FAX 0854-82-9960
月曜日・木曜日 8:30~17:00(祝日休)

「ホッとつたある



2021 福祉展

作品展示会

大田市に住む高齢者や福祉施設を利用されている方が生きがいを求め、楽しみながら作った作品を展示します。

皆さん
お誘い合わせ
ご来場ください

3/6(土) 7日

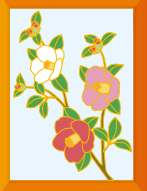
午前10時～午後4時(7日は午後3時まで)
大田市民センター4階



展示

シニアクラブ会員 福祉施設

たてがみの郷、サンデイズ双葉園、さわらび苑、ゆうイングさわらび、しおさい、福寿園、ピラおおだ、七色館、幸久の家、木いちご、恵寿苑、眺峰園 (予定)



フリーマーケット(開催予定)

大田市

シニアクラブ連合会

※商品が集まらない時は、フリーマーケットは中止させていただきます!



即売(開催予定)

ふくしネットワーク

「にじ」



問い合わせ先

新型コロナウイルス感染症の
今後の発生状況に応じて
中止とする場合があります
のご了承願います



大田市シニアクラブ連合会

大田市大田町大田イ128番地

TEL 0854-84-0266 FAX 0854-82-9960

新型コロナウイルス感染症対策として以下の事をお願いいたします。
・入場口で手指の消毒を行ってください。
・マスクは必ず着用してご入場ください。
・入場口での検温にご協力ください。
・連絡先の記入にご協力ください。万が一同会場より感染の疑いが生じた場合、追跡調査を行います。また、保健所等公的機関に提供する場合がございます。
なお、ご記入いただいた内容は、この目的でのみ使用いたします。
・発熱症状があり、体調がすぐれない方のご来場はお控えください。

ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます

(令和2年12月～令和3年1月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

○香典返し寄付

大田	雲石	健一	石田	昭彦
岩下	宗子	山根	登美子	
仲田	一義	梅原	慎治	
山本	隆行	佐藤	孝幸	
石飛	勤	水本	吉行	
川合	飯干	麗子	雲石	和仁
山本	夕力子	那須	孝憲	
塚田	恵一	大谷	積	
森脇	康治			
波根	松村	千夏		
久手	安藤	尚	岩崎	謙一
鳥井	山崎	道久	堀	朝樹
長久	宇谷	一郎	才峠	勇二
静間	花田	喜信	中村	高德
五十猛	橋	重孝	北川	正人
久利	渡部	克行		
大森	野澤	俊明		
祖式	蓑代	佳代		
仁摩	松浦	ミチ子	濱口	明子
	浅原	伸吾	山根	博佳
東京	有光	徹		
大阪府	大野	秀雄		

○一般寄付

- 大田 松本 孝幸
- 波根 長澤 正高
- 邇摩高等学校フアイブスターカンパニー
- 株式会社 夢グループ
- 食品・学生服等の寄贈
- 波根 長澤 正高
- 久手 宮迫 寛明
- 温泉津 和の会
- 大阪府 木村 洋子
- 島根原子力規制事務所

他多数の方々にご協力いただきました。以上、609、498円のご寄付をいただきました。また、古切手、プルタブも多数いただきました。

義援金へのご協力

ありがとうございます

令和3年1月受付分(順不同)

寄付者一覧

※ご承諾をいただきました方のご芳名等を掲載させていただきます。

令和2年7月豪雨災害義援金

・大田市役所設置義援金箱
本会にお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通して被災地に送られます。

ご家庭に眠っている食品大募集!

「フードバンク事業」へのお願い

ご家庭で眠っている食品を募集しています。ご寄贈いただいた食品は、生活に困窮している方、福祉施設や団体に無償で提供します。

募集している食品

パスタ、インスタント食品(ラーメン、うどん)、フリーズドライ食品、レトルト食品、乾物(うどん、そうめん、のり等)、お菓子、保存食品(缶詰め、瓶詰め等)、ギフト(贈答食品の余剰等)

○常温保存が可能で賞味期限が1ヶ月以上あるもの



【受付窓口】大田市社会福祉協議会 本所・各支所

編集後記

今年、124年ぶりに立春が2月3日、節分は2月2日となりました。節分といえば豆まきですが、今回の豆まきでは新型コロナウイルスという鬼に向かつて「鬼は外! (鬼滅)」と行いましたが、未だに世界中で猛威を奮っている状況です。

最近ではコロナと共存するための新しい生活の在り方について、問われる機会が多くなりました。新しい生活様式によって、どのように生活が変化していくのか、それに付随してどのような課題があるのか、社会的つながりを維持するためにも皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

⑧